

# 新しい「学び」を考える



これからの佐渡を作っていく学生たちを育てる「教育」について、6月もたくさん勉強させてもらいました。その最先端の教育の動きについてちよこごとまとめてみます。

## 社会の変化に合わせ 変わりゆく「学び」

これからの社会はかつてないほど変化します。

- ・ AI による無人化・自動化
- ・ 平均寿命が 100 歳を超える
- ・ 超少子高齢化

誰にも未来の予測ができず、働き方も大きく変化していく時代がすぐそこまで迫っています。今までの常識が通用しなくなるこれからの社会で生き抜くため、学びも変化するときが来ました。

ドローン宅配、  
パソコンを使った遠隔診療、  
無人のトラクター・バス



参照：内閣府

衝撃の事実

- ・ 子供たちの 56% は今は存在していない職業につく
- ・ 今後 10~20 年で 47% の仕事が自動化される可能性が高い
- ・ 2030 年までには週 15 時間程度働けばすむようになる

## 地域で実践する「探求学習」

### 「問い」を作り、仮説を立てる

学生一人一人が地域や自分の「理想とする姿」を考え、それを実現するための課題を発見し、解決していく力をつけていきます。

自分の興味関心から出発し、「正解のない問題」に取り組むことで、テストのためでなく社会に出た後も一生使える学びをしていくのです。



## 地域・学校一緒につくる 学習サポートチーム

探求学習では、地域に出て実際に調査や実践をすることが必要になってきます。地域・学校・企業・行政・大学など様々な組織が一緒になって学生の学びをサポートする体制作りが進められています。

連携は地域にもメリットあり！佐渡で活躍する人材を育てるだけでなく、今ある問題を学生と一緒に考え、新しいアイデアで解決できるチャンスです。



## 日本一に輝いた！ 佐渡中高生プロジェクト

### 「田舎力甲子園」で見事優勝！

佐渡中等教育学校の有志の学生が取り組む「佐渡を豊かにする 中学生プロジェクト」が、地域活性化策コンテスト「田舎力甲子園」でみごと日本一に輝きました！！個人 133 + グループ 189 = 計 322 策と多数の応募から学生の頑張りが認められ、選ばれたのは本当にうれしく、誇らしく思います。



2018 年は「佐渡を自慢できる島にしたい」という想いで、女子高生が望む都会的なものもありながら、田舎らしい幸福感・人のつながり・癒し等が感じられるカフェを開催しました。「カフェ # はっぴたく」お菓子な S 宴祭 2 チームは、それぞれ 2 回のイベント合計で 500 名以上が来場し、大盛況でした。

初めての経験で行き詰まることもありましたが、地域や学校の人たちと協力しつつ、壁を乗り越え、スキルを学び、アイデアを形にすることができました。

「佐渡には何もない、つまらない」と言っていた学生が「前より佐渡が好きになった」「自分の力で島は変えられる」と堂々と話す姿に大きな成長を感じました。

## プロジェクト発表会開催



今年で 3 年目となる中高生プロジェクト。新たなメンバーでチームを作り、佐渡の課題と豊かさを捉えて、地域の人と共に今までなかったものを創り出す活動を今年も進めます。

今年の学生のほとんどが挙げたテーマが「多世代交流」です。同年代の学生だけで楽しむのではなく、お年寄りや親子世代、おっちゃんなど様々な年代の地域の方々と一緒に活動しようとして企画しています。今月末、今年のプロジェクト発表会がありますので、ぜひぜひお越しください。

日時：7 月 20 日  
13:00 ~ 15:00  
会場：あいぼーと佐渡



## 羽茂高校に「地域探求コース」新設



南部でも新たな学びの仕組みが動き出しています！来年の令和 2 年から羽茂高校に地域と連携した取り組みの推進をする「地域探求コース」が新設されることが決定しました。

地域や企業、大学と連携しながら地域の特性や課題を探求し、地域で実践しながら力をつけていきます。現在も地域と共同した活動に力を入れていきますが、これからもっとおもしろくなります！要注目です！